

つしまの道



若がえる!

市では、多くの道路で若返りの舗装を行っています。工事中、市民の皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、舗装工事にご理解とご協力をお願いします。

なぜ今・・・

戦後、高速道路や新幹線などの社会資本が次々に整備され、私たちの生活は大きく変化しました。

これらの多くは老朽化が進んでいます。高速道路のトンネルでは天井板が落下し、死傷者が出る痛ましい事故が起きました。

必要なものには投資して、長く使えるようにするために「今」手当てするのです。

計画的な取り組み

厳しい財政事情のもと、安全性の確保を最優先に考えた、効果的な維持管理が、重要なテーマになっています。

その対策として、津島市では事故が起きてから対処する「事後的管理」から、事故を未然に防ぐ「予防保全的管理」へ計画的に転換しています。

また、計画を立てて、準備することで、いつでも積極的に国の交付金を活用できるよう財源確保に努めています。

若がえるために・・・

取り組んでいる事例をいくつか紹介します。

■道路では・・・

平成23年に交通量が多い道路を対象に、約56kmの路面を調査しました。

このような特殊な車で、ひびわれや凹凸を把握し、修繕計画をつくりました。

この2年間で、計画の約半分に相当する、28kmの舗装を新しくしました。



古くなった舗装を削り取ります



市内を調査した車

道路照明灯とカーブミラーは・・・

また、市が管理する道路の照明灯やカーブミラーも、全て点検をしました。

照明灯129基、カーブミラー60基を早急に取り替える必要があり、5年を目途に更新します。

照明灯やカーブミラーは、写真のような状態になっていました。



道路照明灯



カーブミラー

■橋では・・・

交通量の多い道路や避難所周辺に架かる橋について点検をし、長寿命化修繕計画をつくりました。

日光川に架かる御贄橋は、最も優先して直す必要があります。



御贄橋

修繕内容は、橋の接続部、ガードレールの取り替え、橋脚の塗装などを予定しています。

その際、通行止めとなりますが、ご理解とご協力をお願いします。

■道路以外でも・・・

上水道では・・・

蛇口をひねればいつでも水が出るのが当たり前の水道。

水を送る配水場も、老朽化が進んでいるため、更新する計画を進めています。

「安定した水の供給」の実現に向け、水道管の耐震化を進めています。
下水道では・・・

津島市の下水道管は、劣化しているものから計画的な改築に取り組んでいます。道路を掘らずに管の中から改築します。

工事は、交通規制を伴いますが、ご理解とご協力をお願いします。

いろいろ紹介しましたが、若返りのため、取り替えるものは取り替え、修繕できるものは、安全に長く使えるよう若返りを行っています。

通学路を安全に

全国で登下校中の児童等が死傷する事故が連続したため、津島市では平成24年に各小学校、警察署、愛知県と協力して通学路の緊急点検を実施しました。

8小学校区内で52の問題が見つかり、すぐできるものについては、すでに関係機関によって対策が済んでおり、子どもたちの安全が守られています。

なお、信号機
 の設置や道路
 を広げるなどの
 箇所については、
 地域住民の理
 解を得ながら進
 めていきます。



子どもたちを安全に

通学路で対策した事例をいくつか紹介します。

その1 巻き込み防止ポール
 ポールを立てることで車から歩行者の巻き込みを防止します。



その2 グリーンベルト
 道路の路肩を緑色にすることで、通学路であることを認識させます。



その3 学童横断注意マーク

横断歩道がない道路において「学童横断注意」を認識させます。



その4 交差点注意マーク
 見通しが悪い場所には赤色で注意を促します。



交通死亡事故ゼロ600日越す

平成24年5月に、飲酒運転により、高校生が亡くなるという、痛ましい交通事故が起きました。しかし、それ以来1月末現在で600日を越し、津島市内では、交通死亡事故は発生していません。

これは、地域の方々をはじめ「津島市交通安全協会」、「津島女性運転者友の会」、「津島みまもり隊」などの活発な啓発活動の表れではないでしょうか。今後も、各種団体と行政が協働で啓発していきます。



市からのお願い

市内各町内の舗装が傷んでいる箇所がいくつかあります。道路の穴や陥没など、市民の皆さまからの情報提供をお願いします。

問合 都市整備課

内線24002・24003

☎24-6000

✉ toshiseibi@city.tsushima.lg.jp